新潟の冬の楽しい過ごし方

意見特集

「新潟の冬の楽しい過ごし方」についてのアイデアや体験を市民の皆さんから募集したところ、各年代にわたってたくさんの投稿をいただきました。応募いただいた中から、次の方々の意見（抜粋）を紹介します。（敬称略）

五十嵐中学校では毎年1月に「たこ上げ大会」を行っています

アイスクリーム作り

風間　律子（17歳、営所通1）

私は中学生の時、家庭科の先生から雪の良い利用法を教わりました。それは、アイスクリーム作りです。寒いのにアイスなんてとお思いでしょうが、冬のアイスも格別ですよ。

まず、ボール一杯分の雪に塩をふりかけ、温度を低下させます。もう一個のボールを用意し、卵、砂糖、牛乳を適量入れ、塩をふった雪の上に置いて冷やします。そして根気よくまぜ合わせていれば、おいしいアイスクリームができあがります。

作っているときは寒いかもしれませんが、こたつに入りながら、冷たいアイスクリームを食べるのも風変わりでおいしいと思います。そして味も素朴ですので、子供からお年寄りまで広くお楽しみ頂けると思います。

冬の公園で遊ぼう！

近　小夜子（33歳、紫竹1）

新潟と言えば雪のイメージですが、スキー場はにぎわうものの、近くの公園や空き地はひっそりとしています。

わが家では、この豪雪続きに庭で小さなかまくらを作り、中にローソクをともし、おもちやみかんを食べ、子どもたちと楽しみました。

また、公園にスコップ持参で行き、大きなスベリ台を作り、高い方には穴を掘り、かまくらのようにし、これもまた、おにぎり持参で、何時間も汗ばむほど、そり遊びに興じていました。

親も子ども時代を思い出しながら楽しめ、運動不足も解消できます。父親の腕のみせどころでもあり、子どもも冬の楽しさを満喫できるのではないでしょうか。

60の手習いでスキー

中野　善吉（61歳、東青山1）

四十年近くもブランクのあったスキーをもう一度やってみようと思っていた矢先、昨年、テレビでスキー講座が始まりました。

幸い毎日が日曜日の身、放映後二、三日中にスキー場に車を走らせては、家内と練習にはげみ、どうにか滑れるようになりました。まさに六十の手習いです。

リフトでのぼるにつれ、展開される景観の素晴らしさ、雄大な山なみをめでるもよし、孫とチビッ子広場で雪とたわむれるもよし、ちょっと派手な服装で若やいだ気分を味わうもよし、それぞれの技量に応じて楽しめ、自然にふれ、仲間づくりのできるスキーは限りない魅力。ますますそのとりこになりそうです。

雪のけで一挙両得

塩谷　照子（58歳、堀之内）

「雪のけ」は人助けにもなり、自分も楽しく一挙両得です。

新聞屋さんのためにも、私は朝三時半には起き、人っ子一人いないまっ暗やみの中、しんしんと降る雪を玄関からサクッ、サクッとスコップでのけていきます。まさに雪（自然）と一体になり、無我の境地とは、この事です。

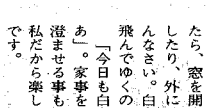
雪をのけ終わったころ、新聞屋さんが、「おはようございます」と声をかけてくれるうれしさは格別です。

百ばくくらい往復して帰り、朝御飯の支度をして食べるその御飯のおいしさは天下一品というものです。

温水プールは冬でもあったか～い！（鳥屋野プール）

窓を開けて白鳥を…

安部　淳子（46歳、石山6）



休日は鳥屋野潟へ白鳥を見にドライブ。他の水鳥も何種類かいます。冬の潟の寒そうな景色。潟を渡って肌をさす風、この潟も他の町にはないもので、春夏秋冬、いつ見ても趣があって、よい所です。

「ガーガー」こんな音がしたら、窓を開けて身をのり出したり、外に飛び出してごらんなさい。白鳥やヒシクイが飛んでゆくのが見えます。

「今日も白鳥、見れるかなあ」。家事をしながらも耳を澄ませる事も度々、のんきな私だから楽しめる冬の楽しみです。

タンスでおしゃく

長沢　恭子（56歳、白山浦2）

各公民館活動でダンスの講習会が開かれていますが、一カ月に一回、市の体育館で全市的な大ダンスパーティーを開いたらいかがでしょうか。

日常のズボン姿を脱いで体育館の大きなフロアーで、色彩鮮やかなコスチューム姿でステップを踏んだらどんなに心よいことでしょう。

踊り疲れて帰る道、空から雪がふわりと優しく降って桜の枯れ木立ちに注ぐ…などと思っただけでもロマンチックな新潟の冬に思えませんか。大いにダンスのステップでカメラ持参で雪景色をかいたり、スライドを撮ったり、俳句も拾ったりしてくる。

スキーのトレーニングは毎夕食前、縄跳び五百回、腹筋運動、鉄亜鈴各二百回くらい、真冬でも一汗かき、晩酌がおいしく寝るまで体が暖かい。

市内各所のスケッチにも出掛ける。昨冬は日本海、松浜漁港、信濃川河畔、弁天公園などに出掛けた。今冬は早川堀、阿賀野川河畔、新古町ガス灯通りなどの雪景色もスケッチしてみたい。

雪国でしか味わえない天からの贈り物、美しい雪を今年も大いに楽しみたいと思っている。

歌と碁で交流

大橋　久治郎（76歳、南笹口2）

私は音痴に近く歌は苦手だが、歌は老人がコミュニケーションを深めるのに絶好である。幸い老人憩いの家には、いくつかのグループがある。週に何回か歌謡会があり、練習は事欠かない。

それから碁会である。ザル碁の域ではあるが、勝負に熱中すると時間の経過を忘れる。これも老人クラブに多くの碁打ちがいる。手ごろの方に教えてもらうことにしている。

冬の新潟での楽しい過ごし方としては、まず、やはりスキーではないでしょうか。

次に挙げられるのは、新潟の美酒を片手に冬の日本海からとれた魚貝類のなべ物をつつくことでしょう。熱かんとなべは、何にもましてあなたに、暖かさを与え、冬のよさを感じさせるのではないでしょうか。

楽しく冬を過ごしたいと思います。

スケッチと俳句

斎藤　力（62歳、礎町通3）

毎冬、十回くらいスキーに出掛ける。スケッチブックと

熱かんとなべ物

山本　肇（22歳、二葉町3）

想や、掲載してほしい企画の提案もお待ちしています。お寄せいただいた感想や提案は、より市民の皆さんに親しまれる紙面づくりに反映させていきます。

送り先　住所、氏名、年齢、連絡先電話番号を明記し、広報課「みんなの広場」係（〒951 西堀通六一八六六）へ

「市報にいがた」へ

意見、アイデア、感想をお寄せ下さい

「市報にいがた」では、市民の皆さんから「新潟の冬の楽しい過ごし方」のアイデア、体験を引き続き募集しますのでお寄せ下さい。

また、このテーマに限らず、市政や市民生活に関する自由なテーマの意見（四百字以内）も常時募集しています。

なお、市報掲載の記事の感

子どもの食事講習会
みどりの野菜を食べて風邪用心

日時　12月17日午前9時半～正午、受付けは午前9時15分～
会場　西保健所
対象　1～3歳児をお持ちのお母さん、または、保育している人
持参品　エプロン、三角布、母子健康手帳、子ども用歯ぶらし
申し込み　電話で会場へ

食品営業者の更新申請

12月の更新申請　申請用紙は、各食品衛生組合事務所にあります。組合加入者は指導員から、もらって下さい。

〔C地区〕　東中通、田中町、二葉町、大畑町、浜田中町、南浜通、北浜通、旭町、水道町、営所通、寄居町、南横堀町、西中町、西船見町、学校裏町、医学町、寺裏通

問い合わせ　西保健所へ

育児相談

持参品　母子健康手帳　（＊印は小児科医による相談もあり）
申し込み　当日会場へ

地区	月日	会場	時間
内野、赤塚、中野小屋	12・18	西地区保健センター	午後1時～3時
坂井輪		＊坂井輪地区保健センター	午後1時～2時半

一般健康診査受診者の保健婦・栄養士による健康相談

持参品　受診記録票、健康手帳
申し込み　当日会場へ

対象地区	月日	時間	会場
白山、礎、大畑小学校区	12・16	午後1時半～3時半	西保健所（保健婦だけの個別相談）
坂井輪		午後1時～3時	坂井輪地区保健センター

離乳食講習会

対象　生後4カ月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん、または保育している人
内容　離乳期の食品の調理、試食と話し合い、育児指導ほか
持参品　母子健康手帳

月日	会場	時間	申し込み
12・17	東保健所	午後1時15分～3時半	当日会場へ

成人病食事相談

血圧が高い、太りすぎ、糖尿病などの食事療法でお悩みの方はどうぞ！

持参品　みそ汁の塩分テストを希望する方は汁のみ100cc、一般健康診査などで血圧、血糖の検査データ（お持ちの方のみ）
申し込み　電話で会場へ

月日	会場	時間
12・16	西保健所	午前9時～11時

医師による健康相談

内容　結核、成人病、健康診断について（栄養士による相談もあります）

月日	会場	時間
12・15	鳥屋野地区保健センター	午後1時半～3時

保健婦による健康相談

老人保健法「健康手帳」、一般健康診査の血圧、血糖検査のデータをお持ちの人はご持参下さい。

地区	月日	会場	時間
両川	12・19	嘉瀬公会堂	午前10時～正午
木戸	12・16	木戸公民館	午後1時～3時
松浜、南浜、濁川	12・19	北地区保健センター	
濁川	12・17	濁川連絡所	
南浜	12・18	太郎代公民館	午後1時半～3時